

（5）津波

11月22日05時59分に発生した福島県沖の地震（M7.4）により、宮城県の仙台港で最大144cmの津波を観測したほか、北海道から和歌山県にかけての太平洋沿岸及び伊豆・小笠原諸島で津波を観測した。

表5-1 津波観測施設の津波観測値

都道府県	津波観測施設名	所属	第一波		最大波	都道府県	津波観測施設名	所属	第一波		最大波
			到達時刻	発現時刻	高さ (cm)				到達時刻	発現時刻	高さ (cm)
北海道	根室市花咲	気象庁	22日 -	22日 10:20	12	茨城県	大洗	気象庁	22日 06:51	22日 07:08	49
	浜中町霧多布港	国土交通省港湾局	22日 07:40	22日 15:35	15		神栖市鹿島港	国土交通省港湾局	22日 06:53	22日 09:06	26
	釧路	気象庁	22日 -	23日 02:19	15		茨城神栖沖*3	防災科学技術研究所	22日 06:30	22日 07:19	0.1m
	十勝港	国土交通省港湾局	22日 -	23日 02:34	15	千葉県	銚子	気象庁	22日 06:50	22日 10:30	12
	えりも町庶野*1	気象庁	22日 07:-	22日 10:04	0.3m		勝浦市興津*1	気象庁	22日 06:54	22日 09:03	0.3m
	浦河	国土交通省港湾局	22日 -	22日 12:46	32		館山市布良	気象庁	22日 07:00	22日 07:13	27
	苫小牧東港	国土交通省港湾局	22日 -	22日 10:57	20		伊豆大島岡田	気象庁	22日 07:08	22日 07:32	12
	苫小牧西港	国土交通省港湾局	22日 -	22日 11:02	16		神津島神津島港	海上保安庁	22日 -	22日 07:39	13
	青森県	白老港	国土交通省港湾局	22日 -	22日 11:03	23	三宅島阿古	海上保安庁	22日 07:06	22日 07:41	10
		函館	気象庁	22日 -	23日 11:58	16	三宅島坪田	気象庁	22日 06:-	22日 08:34	10
むつ市関根浜		気象庁	22日 07:-	22日 12:11	18	八丈島八重根*1	気象庁	22日 07:13	22日 09:45	0.3m	
岩手県	むつ小川原港	国土交通省港湾局	22日 08:17	22日 09:24	22	西伊豆神湊	海上保安庁	22日 07:06	22日 09:47	15	
	八戸港	国土交通省港湾局	22日 07:39	22日 11:04	20	父島二見	気象庁	22日 -	22日 10:41	11	
	久慈港	国土交通省港湾局	22日 07:26	22日 07:54	79	神奈川県	三浦市三崎漁港*1	気象庁	22日 -	22日 10:36	0.1m
	宮古	気象庁	22日 07:05	22日 08:09	35		南伊豆町石廊崎	気象庁	22日 07:-	22日 07:33	7
	釜石	海上保安庁	22日 07:03	22日 08:59	23	静岡県	西伊豆町田子	国土地理院	22日 -	22日 09:32	4
大船渡	気象庁	22日 06:56	22日 07:56	33	焼津		国土地理院	22日 -	22日 10:03	10	
宮城県	久慈沖*2	国土交通省港湾局	22日 -	22日 10:28	0.1m	御前崎	気象庁	22日 -	22日 10:06	10	
	石巻市鮎川	気象庁	22日 06:43	22日 07:39	73	愛知県	中原市赤羽根	気象庁	22日 -	22日 09:37	11
	石巻港	国土交通省港湾局	22日 07:05	22日 08:11	66	三重県	尾鷲	気象庁	22日 -	22日 08:27	7
	仙台港	国土交通省港湾局	22日 07:11	22日 08:04	144		熊野市遊木	気象庁	22日 07:51	22日 08:04	6
	気仙沼広田湾沖*2	国土交通省港湾局	22日 06:47	22日 08:11	0.1m	和歌山県	那智勝浦浦神	気象庁	22日 07:57	22日 08:09	10
	宮城牡鹿沖*3	防災科学技術研究所	22日 06:29	22日 07:25	0.1m		串本町袋港	気象庁	22日 08:18	22日 08:30	10
福島県	相馬	国土地理院	22日 06:53	22日 07:06	83						
	いわき市小名浜	気象庁	22日 06:29	22日 06:49	60						
	福島小名浜沖*2	国土交通省港湾局	22日 06:11	22日 06:24	0.2m						

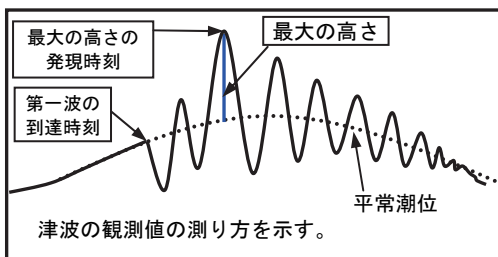


図5-1 津波の測り方の模式

- は値が決定できないことを示す。
- ※観測値は後日の精査により変更される場合がある。
- ※所属機関の観測波形データをもとに気象庁が検出した値。
- *1 は巨大津波観測計により観測されたことを示す（観測単位は0.1m）。
- *2 はGPS波浪計により観測された海面昇降を検潮所の観測値と同様の手法で読み取った値を示す（観測単位は0.1m）。
- *3 は沿岸付近の海底津波計により観測された海底水圧を海面昇降に換算し、検潮所の観測値と同様の手法で読み取った値を示す（観測単位は0.1m）。
- *2、*3は沖合の観測値であり沿岸では津波は更に高くなる。

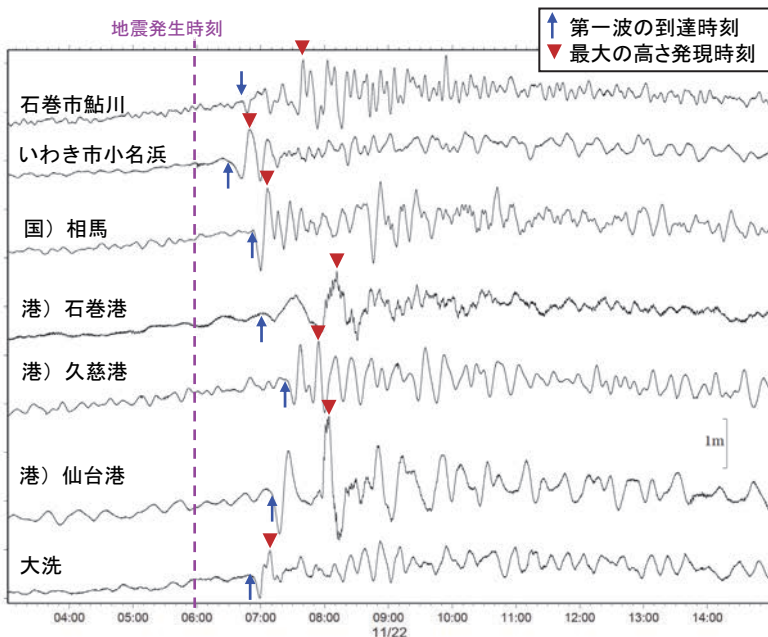


図5-2 主な津波波形

※ 港)は国土交通省港湾局、国)は国土地理院の所属

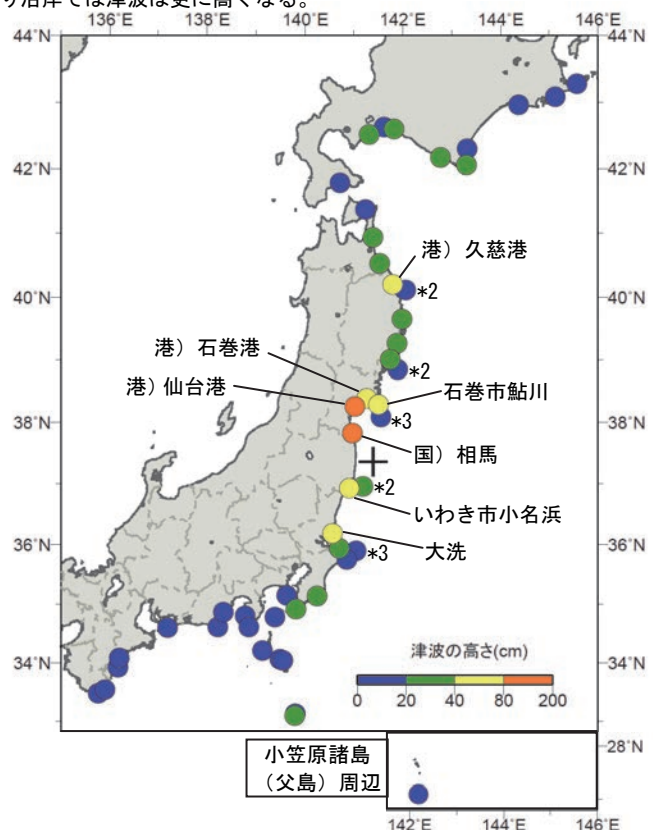


図5-3 国内の津波観測施設で観測した津波の最大の高さ(+印は震央を表す)